

市長公室

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	283,855	264,382	△ 19,473	△ 6.86

主な増減理由

・ 市民海外派遣の再開による増	13,800千円
・ 友好都市の自治体職員協力交流の再開による増	10,807千円
・ 防災行政無線屋外子局移設工事の減	△5,000千円
・ 防災ラジオ購入の減	△10,500千円
・ ハザードマップ作成業務の減	△27,300千円

要求に関する基本方針

- 円滑な市政運営のためのトップマネジメントの推進
- 市民の生命と財産を災害から守る危機管理体制の構築
- 市民に伝わる戦略的な広報の展開と開かれた公聴の推進
- 心の豊かさを育む交流と多文化共生の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

- <安全への備えと災害時の対応強化>
- <文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出>
- <着実な計画の推進>

- 防災意識の向上と災害対応の強化

	3,790千円
	(3,800千円)

 - 実践的な防災訓練の実施に必要な経費を計上
 - ・ 避難行動訓練や避難所運営訓練などの実施
- 災害対策（防災・減災）の推進

	92,306千円
	(134,512千円)

 - 災害の未然防止と防災体制の充実を図るために必要な経費を計上
 - ・ ライフライン保全のための立木伐採
 - ・ 防災土の育成
 - ・ 防災情報伝達手段の確保

- 行政情報の提供と公聴事業の推進 97,494千円
(96,014千円)
- 各種媒体による情報発信に必要な経費を計上
- ・ 広報たかやまの発行、FM・CATVにおける番組製作・配信
 - ・ SNSの活用などによる情報発信の強化
- 都市交流と多文化共生の推進 35,465千円
(14,403千円)
- 姉妹友好都市等との交流・協力や多文化共生を推進するために必要な経費を計上
- ・ 海外の姉妹友好都市等との交流促進をはじめとした国際交流事業の推進
 - ・ 市民の多文化共生意識の醸成
 - ・ 外国人相談体制の整備
 - ・ 国内の姉妹友好都市との交流促進
- トップマネジメント及びトップセールスの推進 17,747千円
(18,696千円)
- 市長・副市長の活動とそれを支える秘書業務に必要な経費を計上
- ・ トップマネジメントやトップセールスのための事務費

総合政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	85,515	97,864	12,349	14.44

主な増減理由

- ・高山駅西地区複合・多機能施設の整備等に向けた仕様書作成等経費の増 20,000千円
- ・地域おこし協力隊員の募集及び活動に係る経費の増 16,840千円
- ・諸統計調査（農林業センサス等）の増 5,282千円
- ・城跡を活用したまちづくりに向けた調査の減 △5,000千円
- ・第九次総合計画策定に向けた調査の減 △10,000千円
- ・高山駅西地区複合・多機能施設整備基本計画の策定調査の減 △16,000千円

要求に関する基本方針

- 総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 市民と共に創る新たな公共マネジメントへの挑戦
- 高山駅西地区の新たなまちづくりの推進
- SDGs 未来都市計画に基づくSDGsの推進
- 地域活動の促進による地域の振興

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- <夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み>
- <多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化>
- <利便性の高い都市機能とネットワークの構築>
- <着実な計画の推進>

- 総合計画の推進 4,242千円
(10,634千円)
 第八次総合計画の推進及び第九次総合計画の策定に必要な経費を計上
- 新たな公共マネジメントへの挑戦 5,800千円
(5,800千円)
 市民との共創及び団体・企業等との連携の推進に必要な経費を計上
 - ・政策コーディネーターの設置
 - ・たかやま共創ミーティングの開催
 - ・ひだ財団との連携による若者活動に対する支援

- 高山駅西地区のまちづくりの推進 20,200千円
(16,400千円)
高山駅西地区における複合・多機能施設の整備等に向けた仕様書等の作成に必要な経費を計上
- SDGs未来都市計画に基づくSDGsの推進 3,200千円
(4,400千円)
飛騨高山SDGsパートナーシップセンターを中心としたSDGsの推進に必要な経費を計上
- ・ 私なりのSDGs宣言、飛騨高山SDGsパートナー登録制度の運用
 - ・ SDGsを通じた市民、事業者、各種団体のパートナーシップの構築
 - ・ SDGs未来都市計画に基づく主要プロジェクトの推進
- 地域活動の促進による地域の振興 22,682千円
(5,840千円)
地域主体の活動への支援に必要な経費を計上
- ・ 地域の課題解決に向けた活動に対する支援（プランコンテストの実施）
 - ・ 地域おこし協力隊員の募集・活動支援

総務部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	679,728	780,394	100,666	14.81

主な増減理由

・ 基幹情報システムの標準化対応による増	127,920千円
・ 選挙執行経費の増（県知事選挙）	31,045千円
・ 書かなくてもよい窓口受付支援システム導入による増	16,800千円
・ 庁内グループウェア刷新による増	12,300千円
・ 職場環境分析支援業務の増	3,000千円
・ 選挙執行経費の減 （県議会議員選挙、市議会議員選挙）	△90,840千円

要求に関する基本方針

- 職員が心身ともに健康でやりがいを持って働くことができる職場環境の構築
- 行政を取り巻く環境の変化に的確に対応できる職員の育成
- DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による市民サービスの向上・業務の効率化
- 持続可能なまちづくりに向けた効率的かつ効果的な行政経営の推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<着実な計画の推進>

- 職員の健康管理の充実 17,550千円
(13,865千円)
 - 職員の健康管理に必要な経費を計上
 - ・ 健康な職場環境づくりに向けた現状分析及び対策の強化
- 適正な人事管理 35,324千円
(34,618千円)
 - 職員採用など人事管理に必要な経費を計上
 - ・ 採用試験受験者数の増加に向けた人材募集サイトの活用

- 職員の意識改革と資質向上の推進 20,947千円
(19,827千円)
- 職員研修や人事交流に必要な経費を計上
- ・ 職員一人ひとりの職責、役割意識を高め組織力の向上に資する研修の充実
 - ・ 職員の意欲の向上や適正かつ効率的な事務執行に資する研修の充実
 - ・ 行政課題（DX推進など）に的確に対応できる職員の育成
- 公共施設等総合管理計画の推進 500千円
(500千円)
- 公共施設等総合管理計画の推進、指定管理者制度の運用に必要な経費を計上
- 行政経営の推進 840千円
(500千円)
- 行政経営の推進に必要な経費を計上
- DXの推進 607,100千円
(431,600千円)
- DXの推進に必要な経費を計上
- ・ 行政手続のオンライン化の一層の推進
 - ・ タブレット端末等の活用によるペーパーレス化の推進
 - ・ 庁内グループウェアの刷新
 - ・ 基幹情報システムの標準化移行、クラウド環境への移行
 - ・ 書かなくてもよい窓口受付支援システムの導入
 - ・ AI（人工知能）やRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の活用
 - ・ テレワークやテレビ会議の推進
 - ・ ネットワーク分離したインターネット接続環境の改善
 - ・ スマートフォン教室の開催
 - ・ DX推進部会を主軸とした全庁的な取り組みの推進
- 情報システムの整備、運用に必要な経費を計上
- ・ 各種制度改正に伴う総合行政情報システム等の改修
 - ・ 情報システムの運用保守 ほか

財 務 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	6,146,283	7,004,841	858,558	13.97

主な増減理由

・高根多目的センター整備費の増	542,790千円
・収納業務委託開始による増（税務課負担分）	22,000千円
・登記情報照合業務、固定資産現況調査等業務の減	△25,100千円
・市債残高の減少による公債費の減	△50,125千円
・土地開発公社借入金代位弁済金の増	570,200千円

要求に関する基本方針

- 第八次総合計画の着実な推進と市長公約の実現
- 社会情勢の変化や行政課題に対応した財産管理の推進
- 公平な課税と税収納率の向上

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<長期的な視点による公共サービスの提供>
<着実な計画の推進>

- 適正な財政運営と財源の確保 4,700千円
(4,700千円)
 - 健全で持続可能な財政基盤の確立を図るため、適正な財政運営等に必要な経費を計上
 - ・ 財政管理費、諸費などの事務費
- 適正な公共調達の推進 752千円
(840千円)
 - 公平・公正な契約事務の遂行や検査によるチェック体制の確立に必要な経費を計上
 - ・ 契約検査に係る事務費
- 庁舎等の適正管理 512,328千円
(543,759千円)
 - 行政事務の円滑な実施に必要な経費を計上
 - ・ 庁舎、公用車等の維持管理
- 財産管理の適正化と効率的な運用 629,823千円
(235,331千円)
 - 公有財産の適正な管理と未利用財産の活用や処分に必要な経費を計上
 - ・ 市営墓地の管理
 - ・ 市有施設の火災保険の加入
 - ・ 普通財産の管理や活用、処分のための測量業務
 - ・ 不要建物等の解体
 - ・ 土地開発公社の解散に伴う借入金代位弁済

○ 支所庁舎をはじめとした複合施設の整備 607,025千円
(59,700千円)

久々野及び高根多目的センターの整備に必要な経費を計上
・高根多目的センター建設工事・備品購入

○ 公平な課税と税収納率の向上 63,665千円
(66,560千円)

固定資産税等の公平・公正な賦課及び徴収率の向上のために必要な経費を計上

- ・字絵図書替
- ・家屋所在地番等調査
- ・固定資産現況調査等
- ・土地鑑定評価
- ・コンビニ収納代行委託等
- ・公金収納業務委託

市民活動部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,800,099	2,390,322	590,223	32.79

主な増減理由

・サッカー競技場整備による増	575,090千円
・野球場整備に係る設計費及び代替施設の改修による増	83,200千円
・国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭開催による増	9,261千円
・施設予約管理システムの拡充による増（生涯学習施設）	2,266千円
・市民活動支援業務のひだ財団との連携事業への移行による増	1,500千円
・結婚新生活補助金の増	1,200千円
・若者交流促進事業の実施による増	1,000千円
・常陸宮賜杯中部日本スキー大会終了による減	△4,500千円
・中山公園陸上競技場三種公認に係る改修工事終了による減	△52,500千円

要求に関する基本方針

- 協働のまちづくりの推進による地域コミュニティの活性化
- 学びの場の充実と学んだ成果を地域づくりに活かす生涯学習の推進
- 日々の暮らしやまちづくりに活かす文化芸術活動の推進
- スポーツが身近となる機会の創出
- 計画的な体育・文化施設などの整備を推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

- <多様な働き方に適応した労働環境の構築>
- <心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現>
- <文化芸術・スポーツ活動等による心の豊かさの創出>
- <多様な主体の協働による地域コミュニティの活性化>
- <安全への備えと災害時の対応強化>

- 協働のまちづくりの推進 260,509千円
(260,020千円)
- 地域づくり活動及び市民活動の促進と協働の推進に必要な経費を計上
- ・まちづくり協議会の地域の課題解決に向けた取組みに対する支援
 - ・市とひだ財団の連携による市民活動団体等が行う活動に対する支援
 - ・町内会が維持管理する防犯灯の設置及び集会施設の改修に対する助成
 - ・デジタル技術を活用した地域コミュニティ活性化に向けた取組みに対する支援
- 交通安全の推進 2,910千円
(3,115千円)
- 交通安全に対する意識の醸成、交通安全対策に必要な経費を計上
- ・若年者や高齢者に重点を置いた啓発や交通安全教室の開催
- 結婚の支援 22,703千円
(20,560千円)
- 結婚につながる出会いの機会の創出や結婚しやすい環境の充実に必要な経費を計上
- ・結婚相談の実施
 - ・公募型プロポーザルによる若者交流促進事業の実施
 - ・結婚新生活世帯に対する助成
- 消費行政活動の推進 876千円
(1,276千円)
- 消費生活相談や消費者啓発に必要な経費を計上
- ・消費生活相談の実施
- 多様性の推進 2,126千円
(3,228千円)
- 多様性の推進に対する市民の意識醸成に必要な経費を計上
- ・多様な生き方、働き方に視点をおいた講演会などの開催
 - ・第5次高山市男女共同参画基本計画の推進
 - ・高山市平和の日や平和都市宣言の啓発
- 生涯学習の推進 495,262千円
(516,185千円)
- 生涯学習機会の提供や生涯学習施設の維持管理に必要な経費を計上
- ・生涯学習の推進（市民憲章推進協議会の活動支援、二十歳のつどいの開催等）
 - ・子ども夢創造事業（科学）の実施
 - ・生涯学習施設の維持管理及び整備（水銀灯のLED化・電波法・PCB対応等）
 - ・図書館の利用促進の取組み（ホームページや予約・貸出しシステムの更新等）
- 文化芸術の振興 55,643千円
(48,570千円)
- 文化芸術の市民生活への浸透と文化芸術の振興を図るために必要な経費を計上
- ・市民主体の文化芸術活動に対する支援
 - ・市美術展覧会、市所蔵美術品展の開催
 - ・子ども夢創造事業（文化芸術）の実施
 - ・文化芸術鑑賞事業の実施
 - ・国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭（「清流の国ぎふ」文化祭2024）の開催

- スポーツ活動の充実 20,082千円
(22,009千円)
- スポーツ機会の提供や競技力向上などに必要な経費を計上
- ・ 市民プール、サッカー競技場オープン記念イベントの開催
 - ・ 子ども夢創造事業（スポーツ）の実施
 - ・ 地域スポーツの推進
 - ・ スポーツ少年団、スポーツ大会の開催に対する支援
 - ・ スポーツ指導者の養成（スポーツ指導員資格取得に対する支援）
 - ・ 県民スポーツ大会冬季大会の開催に対する支援
 - ・ ねんりんピックの開催準備
- スポーツ施設の整備及び維持管理 1,372,871千円
(756,121千円)
- スポーツ施設の整備や維持管理に必要な経費を計上
- ・ スポーツ施設の水銀灯のLED化改修工事
 - ・ 市民プールの再整備
 - ・ サッカー競技場の整備
 - ・ 野球場の整備（設計・代替施設の改修）
- 高地トレーニングエリアの整備と機能強化 34,280千円
(39,610千円)
- 高地トレーニング施設の整備や維持管理、活用のために必要な経費を計上
- ・ 高地トレーニング施設の整備と維持管理
 - ・ 飛騨日和田体育館の屋根塗装工事
 - ・ トップアスリート受入れ体制の整備及び利用の促進
- 市民スキー場の運営 123,060千円
(129,405千円)
- 高山市位山交流広場の運営や維持管理に必要な経費を計上
- ・ スキー場の運営と維持管理

福祉部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	9,160,896	9,788,841	627,945	6.85
介護保険事業特別会計	9,756,670	9,811,242	54,572	0.56

主な増減理由

・ 公立保育園整備事業費(荘川保育園)の増	298,543千円
・ 児童福祉施設整備費助成事業費 (高山あおい保育園)の増	255,000千円
・ 障がい福祉サービス給付事業費の増	105,540千円
・ 福祉医療給付事業費の増	33,585千円
・ 家族介護用品等給付事業費の増	25,000千円
・ 生活保護費給付事業費の増	10,000千円
・ 家族介護用品等給付事業費の減(介護特会)	△29,000千円
・ 子育て支援金給付事業費の減	△35,400千円

要求に関する基本方針

- 住み慣れたまちに快適に安心して住み続けるための支援の充実
- 子どもが健やかに育つ環境整備の推進
- 介護予防の推進及び安定した介護サービスを提供する体制の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

- <多様な働き方に適応した労働環境の構築>
- <地域産業の担い手確保と生産性の向上>
- <心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現>
- <安心して子育てができる環境の充実>

- 総合的な相談支援 34,855千円
(33,810千円)
 - 福祉サービス総合相談支援センターの設置に必要な経費を計上
 - ・ 一般相談、生活困窮者相談、障がい者(児)相談
- 生活困窮者への支援 590,001千円
(580,001千円)
 - 適切な生活保護制度運営に必要な経費を計上
 - ・ 生活保護受給者への支援

- 地域で安心して暮らせる体制づくり 963, 530千円
(928, 668千円)
地域の支え合いの体制づくりや被災者支援などに必要な経費を計上
・ 地域福祉を支える体制づくりへの支援
・ 災害等の被災者に対する支援
・ 福祉医療費の助成
- 障がい者が安心して快適に暮らせる環境づくり 2, 328, 248千円
(2, 224, 343千円)
障がい福祉サービス等の提供に必要な経費を計上
・ 障がい福祉サービス給付
障がい者の自立した地域生活と社会参加の促進に必要な経費を計上
・ 障がい者の就労やコミュニケーション、通院に対する支援
- 子どもへの途切れのない支援体制の充実 581, 530千円
(569, 070千円)
今後を見据えた子どもへの支援体制の充実に必要な経費を計上
・ 家庭児童相談システムの導入
・ ヤングケアラーや貧困家庭などの訪問支援
・ 医療的ケア児の介護者のレスパイト支援
- 子どもが地域で健やかに育つ環境づくり 1, 901, 481千円
(1, 915, 978千円)
子どもが健やかに育つ環境づくりに必要な経費を計上
・ 子育て支援金の見直し（こども定期便への移行）
・ 子育てタクシーの導入促進
・ インフルエンサーとの連携による情報発信
- 子どもの良好な保育環境の提供 2, 950, 656千円
(2, 452, 269千円)
良好な保育環境の提供に必要な経費を計上
・ 荘川保育園の園舎整備
・ 私立保育園の移転や改築に対する助成
- 高齢者の安全で安心した生活の支援 423, 862千円
(445, 421千円)
高齢者の安全で安心な生活や生きがいの支援に必要な経費を計上
・ 成年後見制度の利用促進、終活支援
・ 老人福祉施設の運営、維持管理
・ 介護人材確保、介護事業所の事業継続に対する支援
- 健全な介護保険事業の運営 9, 228, 798千円
(9, 159, 321千円)
介護認定、保険料の賦課徴収、介護給付に必要な経費を計上
・ 介護サービス等の給付、介護認定審査会の開催 ほか
- 介護予防の推進及び包括的な支援の実施 578, 434千円
(593, 039千円)
高齢者の介護予防、包括的支援体制の整備に必要な経費を計上
・ 要支援者等に対する介護予防・生活支援に関する事業の実施
・ 高齢者健康教室の開催、自主活動の支援、認知症施策の推進
・ 在宅医療と介護・福祉の連携の推進

市民保健部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,976,908	2,106,560	129,652	6.56
国民健康保険事業 特別会計(事業)	8,347,743	8,277,284	△ 70,459	△ 0.84
国民健康保険事業 特別会計(直診)	214,339	897,915	683,576	318.92
後期高齢者医療 事業特別会計	1,502,894	1,496,600	△ 6294	△ 0.42

主な増減理由

- ・ 3者連携協定に基づく地域医療の新たな取組みに係る経費の増 187,000千円
- ・ 久々野火葬場の施設修繕の減 △71,900千円
- ・ 南高山地域における診療所(2か所)の整備による増 618,354千円
(国保特会・直診)
- ・ 被保険者数の減少に伴う診療報酬等の減 △100,000千円
(国保特会・事業)

要求に関する基本方針

- 新火葬場建設の推進
- 健康寿命の延伸
- 地域医療体制の充実
- 国民健康保険制度の円滑な運営

要求のポイント

() は前年度予算額

〈利便性の高い都市機能とネットワークの構築〉
 〈心身が健康で安心して暮らし続けられる社会の実現〉

- 火葬場の運営 56,801千円
(123,587千円)
 - 市営火葬場の維持管理に必要な経費を計上
 - ・ 火葬場の運営と維持管理
 - ・ 火葬予約のデジタル化
- 新火葬場建設の推進 95千円
(190千円)
 - 新火葬場の建設準備に必要な経費を計上

○ 市民の健康意識の醸成と健康増進 593, 599千円
(600, 685千円)

市民の健康増進のために必要な経費を計上

- ・健康づくりの推進
- ・母子保健事業の推進
- ・児童福祉と母子保健の連携による妊産婦、子育て世帯への支援の推進
- ・健康診査、がん検診の実施
- ・予防接種の実施

○ 後期高齢者医療における保健事業の推進 44, 290千円
(51, 690千円)

後期高齢者の健康増進のために必要な経費を計上

- ・すこやか健診及びさわやか口腔健診の実施

○ 地域医療体制の確保 1, 385, 788千円
(504, 397千円)

中核病院と市の3者連携協定に基づく医療体制の確保・充実などに必要な経費を計上

- ・中核病院と市が連携した医療人材の育成・確保と医療DXの推進
- ・地域の医療体制を維持するための設備整備に対する助成
- ・救命救急センター等の運営に対する助成、休日診療所の運営

国民健康保険診療所の運営と診療体制の充実に必要な経費を計上

- ・国民健康保険診療所の運営
- ・南高山地域における診療所（2か所）の整備
- ・移動診療車の導入

○ 国民健康保険制度の運営 8, 277, 284千円
(8, 347, 743千円)

国民健康保険事業の円滑な実施および運営に必要な経費を計上

- ・特定健康診査など保健事業の推進
- ・子育て世代の負担軽減
 - 子ども（未就学児）に係る国民健康保険料（均等割）の軽減
 - 出産する被保険者に係る産前産後の保険料の免除
- ・保険料徴収業務の一部委託化

○ マイナンバー（個人番号）カードの普及促進 16, 272千円
(10, 290千円)

マイナンバー（個人番号）カードの交付及び普及促進に必要な経費を計上

- ・マイナンバーカードの取得啓発
- ・マイナンバーカード利用による「書かなくてもよい」窓口の推進

森林・環境政策部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	5,194,210	8,348,798	3,154,588	60.73

主な増減理由

- ・ ごみ処理施設建設事業費の増 2,571,962千円
- ・ 脱炭素先行地域づくり事業補助金の増 468,242千円
- ・ 木育や森林環境教育の推進事業費の増 33,426千円
- ・ 乗鞍自動車利用適正化協議会負担金の増 15,300千円
- ・ 市産広葉樹材の活用推進 5,000千円
- ・ 資源リサイクルセンター電気料の減 △46,291千円

要求に関する基本方針

- 自然エネルギーを活用したまちづくりの推進
- 生物多様性保全の推進
- 自然公園の保全と活用
- 快適に暮らせる環境の整備
- 資源循環型社会の実現
- 新ごみ処理施設の早期建設
- 100年先を見すえた森林づくり
- 市産材利用に向けた木材産業づくり
- 森林・林業を支える人づくり

要求のポイント

() は前年度予算額

- 〈地域の保全、活用、創出〉
- 〈利便性の高い都市機能とネットワークの構築〉

- 自然エネルギーを活用したまちづくりの推進 508,423千円
(44,943千円)

自然エネルギー活用の普及促進、地球温暖化対策の推進に必要な経費を計上

- ・ 脱炭素先行地域づくり事業に対する助成
- ・ 自然エネルギー活用の普及啓発
- ・ 積まマイカーの運行によるエネルギーの地産地消の促進
- ・ 木質バイオマスストーブ・ボイラーの導入に対する助成
- ・ 自家消費型太陽光発電設備等の導入に対する助成

○ 生物多様性保全の推進 9, 804千円
(8, 730千円)

自然環境の保全や生物多様性保全の意識啓発に必要な経費を計上

- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森等を活用した自然環境学習
- ・ 特定外来生物の防除

○ 自然公園の保全と活用 133, 536千円
(107, 784千円)

自然公園等の保全と利用の推進に必要な経費を計上

- ・ 乗鞍山麓五色ヶ原の森の維持管理
- ・ ジオパーク、ユネスコエコパークの推進
- ・ 中部山岳国立公園活性化事業の推進

○ 快適に暮らせる環境の整備 5, 839千円
(4, 515千円)

公害発生の防止に必要な経費を計上

- ・ ポイ捨て等及び路上喫煙禁止の啓発
- ・ 河川水質の監視、騒音・悪臭苦情にかかる調査
- ・ 環境配慮行動（ごみの減量化等）の推進

○ 資源循環型社会の実現 955, 867千円
(991, 455千円)

ごみの収集、焼却、埋立、減量化、資源化や施設の維持管理等に必要な経費を計上

- ・ 家庭や事業所から排出されるごみの減量化及び資源化
- ・ 長期修繕計画に基づくごみ焼却施設の保守点検及び修繕

○ 新ごみ処理施設の建設 6, 065, 698千円
(3, 406, 100千円)

新ごみ処理施設建設に必要な経費を計上

- ・ 新ごみ処理施設の建設及び敷地造成工事の実施

<既存産業の強化と新たな産業の創生>
<地域産業の担い手確保と生産性の向上>

○ 100年先を見すえた森林づくり 542, 501千円
(546, 191千円)

生産性の高い林業や災害に強い森林づくりの推進に必要な経費を計上

- ・ 森林地図情報管理システムを活用した森林境界の明確化の推進
- ・ 林道の整備（災害復旧含む）
- ・ 重点区域や森林経営管理制度に基づく私有林の森林整備の促進

○ 市産材利用に向けた木材産業づくり 41, 950千円
(38, 450千円)

市産材の利用促進を図るために必要な経費を計上

- ・ 市産材を利用した木造建築物に対する助成
- ・ 市産広葉樹材の活用推進

○ 森林・林業を支える人づくり 85, 174千円
(46, 042千円)

林業の担い手の育成・確保、多様な林業事業者への支援に必要な経費を計上

- ・ 県立森林文化アカデミー修学や移住による林業就業に対する助成
- ・ スマート林業の推進

森林・林業に係る普及啓発の取組に必要な経費を計上

- ・ 東京都千代田区等、都市自治体との連携による森林づくりの推進
- ・ 市民等の提案による主体的な森林づくりに対する助成
- ・ 木育や森林環境教育の推進

農 政 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,126,322	1,147,329	21,007	1.87
地方卸売市場 事業特別会計	316,800	1,642,401	1,325,601	418.43

主な増減理由

・ 県営土地改良事業負担金の増	48,080千円
・ 新卸売市場の機能向上に係る経費の増	35,000千円
・ 畜舎等の防疫対策等施設整備に対する助成の増	5,000千円
・ 農地集積の担い手に対する助成の増	2,000千円
・ 優良飛騨牛固定推進事業費補助金の増	1,385千円
・ 地域計画策定推進に係る経費の増	1,101千円
・ 鳥獣害防止体制充実に係る経費の増	440千円
・ 繁殖牛舎建設支援事業費補助金の減	△41,819千円
・ 経営発展支援事業補助金の減	△15,000千円
・ 土地改良施設の維持管理適正化工事に係る経費の減	△10,318千円
・ 新卸売市場整備に係る経費の増（市場特会）	1,298,301千円

要求に関する基本方針

- 活気ある第一次産業産地づくりと担い手の育成・確保
- ブランド力のある安全・安心な産地産品づくり
- 農業用施設の保全と長寿命化の推進
- ブランド力のある安全・安心な畜産産地づくり

要求のポイント

() は前年度予算額

<地域産業の担い手確保と生産性の向上>
<既存産業の強化と新たな産業の創出>

- 活気ある第一次産業産地づくりの推進 95,348千円
(97,000千円)

活気ある第一次産業産地づくりのために必要な経費を計上

- ・ 農地の有効活用を図る集積に対する支援
- ・ 捕獲報償金の見直しなどによる鳥獣被害防止体制等の充実

- 担い手の育成・確保、新たな技術の導入の促進 60, 229千円
(78, 420千円)
- 担い手の育成・確保の推進に必要な経費を計上
- ・新規就農者等担い手への助成
 - ・スマート農業技術の導入に対する助成
- ブランド力のある農産物づくりの推進 94, 472千円
(83, 500千円)
- ブランド力のある産地産品づくりを推進するために必要な経費を計上
- ・機能向上や省力化等に資する機械導入等に対する助成
- 農業用施設の長寿命化及び防災対策の推進 196, 349千円
(158, 590千円)
- 県の事業計画に基づく事業者負担に必要な経費を計上
- ・県営かんがい排水事業（上野平・高原）の着手
 - ・県営農道施設強化対策事業（島橋）の着手
 - ・県営ため池等整備事業（菅沢ため池）の着手
 - ・農地防災減災事業（宮川防災ダム）の着手
- 家畜防疫事業の推進 22, 720千円
(23, 000千円)
- 家畜伝染病対策に必要な経費を計上
- ・家畜伝染病対策の充実
 - ・農家への防疫対策巡回指導
 - ・畜舎等の防疫対策等施設整備に対する助成
 - ・家畜診療業務の充実
- 優良飛騨牛固定推進事業の推進 31, 425千円
(30, 040千円)
- 優良肉用牛、乳用牛の保留・導入に必要な経費を計上
- ・肉用牛、乳用牛の保留、導入に対する支援
- 地方卸売市場整備の推進 1, 627, 801千円
(288, 300千円)
- 地方卸売市場整備に必要な経費を計上
- ・市場建設に向けた設計等委託業務及び工事費

商 工 労 働 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	1,767,382	1,772,322	4,940	0.28

主な増減理由

・道の駅飛騨街道なぎさ大規模改修に伴う増	127,200千円
・中小企業等融資に係る利子保証料補給金の増	20,130千円
・中心市街地の活性化に係る事業の増	20,000千円
・外国人材活用支援事業の実施に伴う増	6,420千円
・新型コロナウイルス感染症経済対策の減	△103,510千円
・中小企業等融資に係る預託金の減	△34,000千円
・若者定住促進事業の減	△16,000千円
・地域経済戦略に係る各種調査事業の減	△13,200千円
・特定創業支援事業補助金の減	△9,000千円
・ものづくり産業の高付加価値化促進支援の減	△5,800千円

要求に関する基本方針

- 伝統的工芸品産業等の技術の継承、後継者育成に向けた施策の推進
- 伝統的工芸品の原材料確保に向けた施策の推進
- 市内事業者の国内外への販路拡大や経営基盤の強化に向けた施策の推進
- 市内事業者のデジタル技術の活用促進や事業承継支援事業の強化
- 中小企業の経営の安定化のための融資事業の推進
- 道の駅の機能強化に向けた施設整備の推進
- 中心市街地の活性化に向けた施策の推進
- 企業誘致対策の推進
- 産業を担う人材の確保・育成

要求のポイント

() は前年度予算額

- <多様な働き方に適応した労働環境の構築>
- <地域産業の担い手確保と生産性の向上>
- <品質・価値の向上と情報発信>
- <既存産業の強化と新たな産業の創出>
- <地域循環型経済の構築>
- <若者のチャレンジ支援>

- 中小企業等融資事業の推進 902, 170千円
(974, 762千円)
- 中小企業者、勤労者向けの低利融資の実施に必要な経費を計上
- ・ 小口融資、経営安定特別資金融資
 - ・ 勤労者生活安定資金融資
 - ・ 事業承継関連融資制度に対する利子・保証料補給
- 起業家の受入環境等の整備 90, 390千円
(79, 890千円)
- 起業家の育成・支援に必要な経費を計上
- ・ 起業家に対する支援、創業支援資金融資
 - ・ 若者等の創業チャレンジに対する支援
 - ・ タウンマネージャーの設置、インキュベーション施設の運営
- 地場産品の販売促進活動の推進 14, 860千円
(11, 090千円)
- 地場産品等の積極的な宣伝・販路拡大に必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山展開催事業に対する助成
 - ・ 推奨土産品振興奨励制度の運用
 - ・ 展示会等に出展する事業者に対する助成
- 伝統的工芸品産業等の振興 40, 569千円
(50, 225千円)
- 伝統的工芸品産業等の振興、後継者育成等に必要な経費を計上
- ・ 後継者育成事業、伝統的工芸品産業団体に対する助成
 - ・ 飛騨高山の名匠認定
 - ・ 伝統的工芸品の原材料確保に対する助成
- 中心市街地の活性化 70, 537千円
(49, 737千円)
- にぎわいのある商業空間の形成と中心市街地の活性化に必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山にぎわい交流館「大政」の運営
 - ・ まちづくり会社が行う中心市街地活性化事業等に対する助成
 - ・ 商店街の空き店舗活用や景観形成に対する助成
- 企業誘致対策の推進 75, 630千円
(62, 170千円)
- 企業誘致の推進に必要な経費を計上
- ・ サテライトオフィス等を活用した企業誘致活動
 - ・ サテライトオフィスの開設に対する助成
 - ・ 飛騨高山お試しサテライトオフィスの運営
- 産業を担う人材の確保・育成 160, 440千円
(169, 920千円)
- 地元就職する若者への支援、労働力確保に必要な経費を計上
- ・ 地元就職者に対する家賃・奨学金の返済支援
 - ・ ITリスティングセミナーの開催
 - ・ インターンシップの受け入れに対する助成
 - ・ 外国人材の受け入れに対する助成
 - ・ 求人情報発信に対する助成
 - ・ 働き方改革に関するセミナーの開催
 - ・ 市内若手社員を対象にしたセミナー・交流会の開催

○ 新型コロナウイルス感染症等に対する経済対策 200,500千円
(304,010千円)

新型コロナウイルス感染症等の影響を受けた事業者の支援に必要な経費を計上

- ・ 新型コロナウイルス対策融資の条件変更時に必要となる保証料の補給
- ・ 金融機関による継続的な伴走支援を条件とする融資制度の利子の補給
- ・ 原油価格・物価高騰等対策に関する融資制度の利子の補給

○ 道の駅の機能強化 203,731千円
(75,732千円)

道の駅等の維持管理及び施設整備等に必要な経費を計上

- ・ 道の駅付帯施設等の維持管理および整備
- ・ 道の駅施設「飛騨街道なぎさ」の改修工事

飛騨高山プロモーション戦略部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,359,573	2,646,623	287,050	12.17
観光施設事業 特別会計	137,986	312,945	174,959	126.79

主な増減理由

・観光施設等整備費の増	472,700千円
・海外戦略推進事業費の増	15,060千円
・ふるさと寄附推進事業費の増	3,703千円
・誘客対策に関する経費の減	△38,527千円

要求に関する基本方針

- 飛騨高山ブランド戦略を基軸としたプロモーションの展開
- アフターコロナ社会に対応した持続可能な観光誘客の推進
- 地場産品等のブランド強化及び国内外の販路開拓支援
- 移住戦略に基づいた様々なアプローチによる関係人口の創出及び移住定住の促進

要求のポイント

() は前年度予算額

- <品質・価値の向上と情報発信>
- <地域産業の担い手確保と生産性の向上>
- <既存産業の強化と新たな産業の創出>
- <着実な計画の推進>

- 誘客宣伝の実施 260,186千円
(298,713千円)

観光宣伝、高山祭、各種イベントなど誘客に必要な経費を計上

- ・広域連携を含めた誘客宣伝事業の推進
- ・観光関連団体の誘客宣伝事業等に対する助成
- ・持続可能な観光地づくりに向けた誘客事業の展開

- 観光施設の運営 1,107,015千円
(623,986千円)

温泉施設、キャンプ場、スキー場等の運営及び施設整備等に必要な経費を計上

- ・観光施設の運営、整備

- 飛騨高山ブランドの意識醸成と情報発信 19,772千円
(20,910千円)
- 飛騨高山ブランドの確立を図るために必要な経費を計上
- ・ 飛騨高山ブランドの磨き上げ事業の実施
 - ・ 飛騨高山ブランド等地場産品の販路開拓に対する助成
- 飛騨高山への移住の促進 31,526千円
(30,090千円)
- 移住促進及び関係人口創出を図るために必要な経費を計上
- ・ 移住者への助成
 - ・ 関係人口創出のための助成
 - ・ 関係人口創出のための業務委託
- ふるさと寄附の推進 1,490,623千円
(1,486,920千円)
- ふるさと寄附の推進に必要な経費を計上
- ・ お礼の品の充実
 - ・ ふるさと寄附推進のための業務委託
- 海外誘客促進と受入環境の充実 49,920千円
(34,860千円)
- 海外誘客の促進及び受入環境の整備に必要な経費を計上
- ・ 海外誘客事業の推進
 - ・ 滞在しやすい環境の整備

建設部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,740,002	3,044,623	304,621	11.12

主な増減理由

・街路松之木千島線整備事業費の増	199,000千円
・石浦大洞線道路融雪設備整備による増	136,337千円
・そふ谷つり橋撤去工事の減	△53,000千円

要求に関する基本方針

- 高速道路網、地域間連絡道路網の整備促進による道路利用者の快適性向上
- 内環状線を構成する道路整備による中心市街地の渋滞緩和や利便性の向上
- 老朽化した橋りょう修繕による長寿命化の推進
- 市民生活を守るための災害に強い社会基盤整備の推進
- 地域要望に基づく道路などの安全性確保と道路網の健全な維持

要求のポイント

() は前年度予算額

<利便性の高い都市機能とネットワークの構築>

- 街路事業の推進 585,680千円
(382,380千円)
 道路交通の円滑化を図るための街路整備に必要な経費を計上
 ・松之木千島線（千島工区、松之木～江名子工区）、西之一色花岡線
- 道路新設改良事業の推進 278,520千円
(291,620千円)
 道路交通の円滑化を図るための道路新設改良に必要な経費を計上
 ・旅行村線、山口松之木1号線、名張上切線、交差点改良基礎調査ほか
- 道路の安全性確保や道路網の維持 600,800千円
(630,500千円)
 道路修繕、橋梁修繕など道路橋りょう維持に必要な経費を計上
 ・地域要望に基づく市道の維持・修繕

- 交通安全対策の充実 163,383千円
(90,486千円)
 - 交通安全施設の整備に必要な経費を計上
 - ・交通安全施設の維持・修繕
 - ・道路照明のLED化改修工事

- 除雪対策の充実 821,650千円
(669,690千円)
 - 冬期間の歩車道除雪による安全確保に必要な経費を計上
 - ・歩車道除雪委託、融雪剤購入、消融雪側溝・道路融雪設備整備、除雪車両の購入

- 橋りょう長寿命化改良事業の推進 160,000千円
(205,000千円)
 - 橋りょうの長寿命化に必要な経費を計上
 - ・長寿命化修繕計画に基づく橋りょうの長寿命化修繕、詳細設計の実施
(中尾橋、徳野橋、栗尾橋、不動橋)

- 普通河川整備事業の推進 131,000千円
(130,000千円)
 - 豪雨等による災害を防止するため、普通河川整備に必要な経費を計上
 - ・普通河川浚渫事業

都 市 政 策 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	961,227	1,073,057	111,830	11.63

主な増減理由

・原山市民公園に設置する複合遊具等整備費の増	170,000千円
・公園の再整備等による増	62,000千円
・自主運行バスの運営経費の増	11,000千円
・駐車場整備計画策定のための調査費の増	11,000千円
・車両流入抑制事業の増	10,205千円
・公共交通の見直しに伴う印刷費等の増	7,250千円
・市営駐車場市民割引事業の増	3,805千円
・地域公共交通計画策定のための調査費の減	△9,000千円
・都市計画基礎調査費の減	△22,000千円
・無電柱化整備事業費の減	△97,000千円

要求に関する基本方針

- 持続可能な公共交通体系の構築
- 中心市街地における総合的な交通対策
- 美しい景観と潤いのある都市空間の創出
- 安全で良質な住環境の整備

要求のポイント

() は前年度予算額

- <利便性の高い都市機能とネットワークの構築>
- <地域特性の保全、活用、創出>
- <安全への備えと災害時の対応強化>

- 公共交通の利便性の向上 4,000千円
(5,000千円)
 - 公共交通の利便性向上に必要な経費を計上
 - ・ 匠バス内のデジタルサイネージをGPSと連動した案内に更新
- 持続可能な公共交通の形成 7,250千円
(0千円)
 - 令和7年度の公共交通の見直しに必要な経費を計上
 - ・ 時刻表（エリア版）A3版冊子の作成
 - ・ バス停時刻表等の作成

- 中橋周辺における歩行者の安全確保 10,205千円
(0千円)
- 中橋周辺への車輛流入抑制事業（実証実験）に必要な経費を計上
- ・誘導看板やチラシの作成
 - ・中心市街地外縁部市営駐車場からのバス運行経費
 - ・バス駐車料金割引のための機器購入等
- 市営駐車場市民割引による賑わい創出 3,805千円
(0千円)
- 市営駐車場市民割引に必要な経費を計上
- ・駐車料金割引のための機器購入等
- 路上駐車及び渋滞対策の推進 11,000千円
(0千円)
- 駐車場整備計画の策定に必要な経費を計上
- ・駐車場整備計画策定のための調査費
- まちなかの良好な景観創出のための整備 130,000千円
(227,000千円)
- 上一之町花里線無電柱化整備事業に必要な経費を計上
- ・上一之町花里線無電柱化の推進
- 安全で快適に利用できる公園施設等の整備 237,000千円
(42,800千円)
- 東山・北山周遊エリアにおける公園施設等の整備に必要な経費を計上
- ・北山公園の公衆トイレ改修に向けた調査
 - ・城山公園の樹木伐採
- 子どもの遊び場等を含めた公園の再整備等に必要な経費を計上
- ・原山市民公園に設置する複合遊具及び公園内整備工事
 - ・都市公園・地区公園再配置計画策定業務委託
 - ・赤保木公園の再整備ほか
- 空家等対策事業の推進 5,560千円
(6,860千円)
- 空家等の適切な管理や活用の促進に必要な経費を計上
- ・老朽空家等の除却に対する助成
- 建築物の安全性の向上 16,200千円
(18,000千円)
- 住宅等の耐震化促進に必要な経費を計上
- ・木造住宅等の耐震診断、建築物の耐震補強に対する助成
- 伝統技術の継承（後継者育成）の推進 10,000千円
(10,000千円)
- 伝統的大工技術等の継承（活用促進）に必要な経費を計上
- ・伝統的な技法による建造物修景工事等に対する助成

水道部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	243,621	241,065	△ 2,556	△ 1.05
水道事業会計	3,238,460	3,760,130	521,670	16.11
下水道事業会計	5,638,671	5,509,399	△ 129,272	△ 2.29

主な増減理由

・紫外線処理施設整備事業の増（水道事業会計）	720,000千円
・道路改良に伴う布設替等施設改良費の減（水道事業会計）	△69,200千円
・有形固定資産購入費の減（水道事業会計）	△38,200千円
・企業債残高の減少による元利償還金の減（水道事業会計）	△18,700千円
・下水道管理システムデータ（下水道GIS）整備事業の増（下水道事業会計）	56,000千円
・処理施設の電気使用料の減（下水道事業会計）	△120,000千円
・企業債残高の減少による元利償還金の減（下水道事業会計）	△55,000千円

要求に関する基本方針

- 計画的な財政運営による上下水道事業の経営の安定化
- 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備
- 公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための下水道施設整備及び水洗化の促進
- 防災対策の推進

要求のポイント

（ ）は前年度予算額

<利便性の高い都市機能とネットワークの構築>

- 施設の老朽化対策と遠方監視機能の推進 873,959千円
(228,276千円)
 - 安全・安心な水を安定して供給するための施設整備に必要な経費を計上
 - ・紫外線処理施設整備
 - ・浄水施設の更新整備、遠方監視装置整備 ほか

- 基幹管路の耐震化と老朽管布設替の推進 540,151千円
(609,305千円)
 - 安全・安心な水を安定して供給するための施設改良に必要な経費を計上
 - ・基幹管路の耐震化整備
 - ・老朽管の布設替工事、道路改良に伴う布設替工事

○配水施設整備（拡張）の推進

42,938千円
(37,069千円)

- 安全・安心な水を安定して供給するための配水施設整備に必要な経費を計上
- ・未給水地区の解消

○管きょ施設の整備、処理区域の再編の推進

270,114千円
(284,566千円)

- 公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための管きょ施設整備に必要な経費を計上
- ・マンホール蓋、マンホールポンプ等の更新
 - ・管きょ布設（西之一色町 ほか）
 - ・処理区域の再編
 - ・下水道管理システムデータ（下水道GIS）の整備

○下水処理施設の長寿命化

201,870千円
(267,404千円)

- 公共用水域の水質保全と生活環境の向上を図るための下水処理施設整備に必要な経費を計上
- ・処理場設備の長寿命化工事

会 計 室

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	4,366	35,806	31,440	720.11

主な増減理由

- ・金融機関窓口収納手数料及び公金支払手数料の増 28,107千円
- ・口座振替及び口座振込データ伝送に係る手数料の増 3,699千円

要求に関する基本方針

- 合理的な会計事務の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<着実な計画の推進>

- 適正な会計事務の推進

35,806千円
(4,366千円)

適正な会計事務推進のために必要な経費を計上

- ・効率的な出納事務遂行
- ・歳計現金の適正な管理
- ・金融機関の窓口収納手数料
- ・金融機関の公金支払い（口座振込等）手数料
- ・口座振替及び口座振込データ伝送手数料

監 査 委 員 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	7,148	7,013	△ 135	△ 1.89

主な増減理由

- ・ 公平委員会運営費の減
- ・ 監査事業費の減

△ 44千円
△ 104千円

要求に関する基本方針

- 市民の視点に立った公平公正な監査等の実施

要求のポイント

() は前年度予算額

<着実な計画の推進>

- 適正な行財政運営に資する監査等の実施

5,986千円
(6,090千円)

監査等の実施に必要な経費を計上

議 会 事 務 局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	35,263	36,248	985	2.79

主な増減理由

- ・ 定例委員会の録画放送による増 912千円
- ・ 友好都市シビウ市、麗江市等の親善訪問による増 788千円
- ・ 議会広報紙印刷代の見直しによる減 △985千円

要求に関する基本方針

- 市民にとってわかりやすく開かれた議会運営

要求のポイント

() は前年度予算額

<着実な計画の推進>

- わかりやすく開かれた議会運営 36,248千円
(35,263千円)

議会運営に必要な経費を計上

- ・ 議会・委員会等の中継
- ・ 議会広報紙の発行
- ・ 市民意見交換会（地域別・分野別）の開催
- ・ 議会情報の発信

教育委員会事務局

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	2,560,675	4,784,021	2,223,346	86.83
学校給食費 特別会計	407,400	452,395	44,995	11.04

主な増減理由

・ 荘川義務教育学校（仮称）等整備費の増	2,416,460千円
・ 小学校教科書指導書の新規購入費の増	75,037千円
・ 学びの多様化教室「にじ色」新設による増	6,709千円
・ 金森長近生誕500年記念事業の実施による増	2,140千円
・ 小中学校管理事業費の減	△58,552千円
・ 中学校大規模改修事業費の減	△362,065千円

要求に関する基本方針

- 教育の質や教育力の向上と地域全体による郷土教育の推進
- 時代の変化に対応した教育環境の整備
- 地域文化の継承や歴史的町並保存の推進

要求のポイント

() は前年度予算額

<夢と誇りとやさしさにあふれる人の育み>
<歴史・伝統の保存、継承、活用>

- 教育の充実 261,520千円
(172,383千円)

教育の充実に必要な経費を計上

- ・ 教育支援センターの運営・学びの多様化教室「にじ色」の運営
- ・ 外国語教育の充実
- ・ あたたかな人間関係づくりのための心理検査の実施
- ・ いじめ防止アドバイザーの派遣
- ・ 小学校教科書指導書の新規購入

- 教育環境の整備 301,091千円
(315,895千円)

教育環境の整備に必要な経費を計上

- ・ 教材備品の整備
- ・ 教育系ICT機器の活用
- ・ 校務支援システムの活用
- ・ 教職員の負担軽減

- 安全・安心・快適な学校施設等の整備 2, 783, 745千円
(779, 629千円)
- 学校施設等の安全・安心・快適な環境整備に必要な経費を計上
- ・ 学校施設の長寿命化改修（丹生川中学校屋内運動場）
 - ・ 荘川義務教育学校（仮称）の整備
 - ・ スクールバスの更新
- 幼児教育、高等教育の充実 202, 330千円
(202, 330千円)
- 幼児教育、高等教育の充実に必要な経費を計上
- ・ 私立幼稚園における施設型給付費等の給付
 - ・ 私立高等学校、短期大学等に対する助成
 - ・ 高校通学等に対する助成
- 学校給食センターの運営 387, 490千円
(191, 584千円)
- 児童生徒の心身の健全な発達を図るための給食運営に必要な経費を計上
- ・ 学校給食センターの運営
 - ・ 学校給食費の保護者負担の軽減
 - ・ 学校給食荘川センターの整備
- 安全・安心な学校給食の提供 452, 395千円
(407, 400千円)
- 安全・安心で魅力ある学校給食の提供に必要な経費を計上
- ・ 学校給食の質の確保
- 地域文化継承への支援 3, 460千円
(3, 460千円)
- 地域の文化継承に必要な経費を計上
- ・ ユネスコ無形文化遺産等の継承支援
 - ・ 伝承芸能保存団体に対する助成
- 歴史的町並み保存の推進 51, 648千円
(61, 200千円)
- 歴史的な町並み保存の推進に必要な経費を計上
- ・ 伝統的建造物群保存地区保存対策に対する助成
 - ・ 伝統的建造物群保存地区防災対策に対する助成
 - ・ 歴史的建造物群の耐震化対策
- 歴史・文化活用の推進 113, 972千円
(111, 595千円)
- 歴史・文化を活用した地域づくりの推進に必要な経費を計上
- ・ 文化財施設（飛騨高山まちの博物館等）の維持管理
 - ・ 金森長近生誕500年記念事業の実施
 - ・ 日本遺産の活用

消 防 本 部

要求額

単位：千円、%

会計名	令和5年度 当初予算額	令和6年度 要求額	対前年度増減額	増減率
一般会計	631,697	2,339,339	1,707,642	270.33

主な増減理由

・ 指令無線システムの更新に伴う増	1,452,000千円
・ 消防署及び消防団車両整備の増	270,000千円
・ 山岳救助資器材整備の増	4,000千円
・ 消防団退職報償金の減	△28,000千円

要求に関する基本方針

- 市民の安全・安心を確保するための消防機能の充実強化
- 消防団員等の安全確保と消防団施設や資器材の整備による消防団活動の充実強化
- 消防団員の士気の高揚並びに消防団員の確保

要求のポイント

() は前年度予算額

<安全への備えと災害時の対応強化>

- 消防団活動の活性化 262,012千円
(294,363千円)
 - 消防団活動の充実強化に必要な経費を計上
 - ・ 消防団活動充実のための支援

- 消防施設の更新整備 1,502,143千円
(42,100千円)
 - 消防施設の更新整備に必要な経費を計上
 - ・ 消防団車庫の更新、解体
 - ・ 消防署施設の改修
 - ・ 消防緊急通信指令、消防救急デジタル無線の更新整備

- 救急救命の推進 144,950千円
(139,838千円)
 - 救急救命体制の充実を図るために必要な経費を計上
 - ・ AED機器の維持管理
 - ・ 消防緊急通信指令、消防救急デジタル無線の維持管理

○ 消防資器材の整備 26,380千円
(21,900千円)

防災体制の充実を図るための資器材の整備に必要な経費を計上

- ・ 消防資器材の購入
- ・ 初期消火資器材の整備

○ 水利施設の整備 23,800千円
(21,800千円)

防災体制の充実を図るための水利施設の整備に必要な経費を計上

- ・ 防火水槽、消火栓の維持管理

○ 消防車両の更新 311,350千円
(41,000千円)

消防車両の更新に必要な経費を計上

- ・ 常備消防車両の更新
- ・ 消防団車両の更新